

第 6 波を迎えて

1月27日から、兵庫県は「まん延防止等重点措置」実施区域に指定されることとなりました。

オミクロン株が猛威を振るい、感染は爆発的な勢いで広がっています。

県内の新型コロナウイルスの累計患者は、23日時点で10万人を超えるとともに、北播磨管内においても1日当たりの感染者数は20日から4日連続で過去最多を更新しました。市内においても幅広い年齢において確実に感染が広がっています。

これを受け、市では21日に対策本部会議を開催し情報共有を行うとともに、26日の対策本部会議では、県の対処方針にもとづく対応について協議を行いました。施設利用をはじめとした今後の方針については、ホームページ等でお知らせしてまいります。

3回目ワクチン接種については当初の予定を前倒しし、皆さまが安心して円滑に接種を受けていただけるよう、しっかりと準備を進めています。

接種券は、国の示した接種間隔の前倒しに従って発送しています。予約方法については電話、インターネット予約のほか、公民館での予約代行も行っていますので、ご利用ください。

また、新型コロナにより自宅療養をされている方へは、安心して療養いただくために、相談窓口の開設、支援物資の配送も行っています。

「オミクロン株」は、重症化は少ないと言われていますが、感染してしまった場合には、仕事や日常生活が制限されるとともに、医療体制にも大きな影響を与えます。

どうか今一度、改めて感染拡大防止への取組（マスクの着用、手洗い、三密の回避）を徹底いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

お互いにお互いの命を守る！ 市民一丸となって第6波を乗り越えてまいります。

令和4年1月27日

三木市長 仲田一彦